

地方財政白書の第1部の見直しについて

自民党政務調査会からの提言を受け、見直した内容

1. 白書内で内容が重複していたものを一本化

- ① 本文と図表に同内容の記述があるもの（説明に必要なものを除く）
- ② 「2 地方財政の概況」と各論（「3 地方財源の状況」～「5 地方経費の構造」）に同内容の記述があるもの
- ③ 本文と「用語の説明」に同内容の記述があるもの

2. 記述内容を見直したもの

- ① 単に数値を記述しているだけの箇所について、地方財政の理解の促進に資するよう、原則として、増減要因や傾向に係る記述を追加（増減要因等の記述が難しい失業対策事業費や公営事業（農業共済事業等）の決算等を除く）
- ② 図表がなく文章のみで説明している箇所について、図表を追加し、文章内容を簡素化
- ③ 内訳を構成比順に列挙している箇所について、主要なもの（原則構成比10%以上のもの）に限って記述する方針で整理

3. 長年記述があった項目のうち、近年は地方財政に係る議論に活用されていないものを削除

第1部の文章量の削減見込み

※レイアウトについては現在調整中のため、ページ数・文字数は現時点の見込み

令和3年版	┌	ページ数	167ページ	➡	令和4年版	┌	ページ数	120～130ページ	(25～30%減)
		文字数	78,000文字				文字数	39,000文字	(50%減)